

毒

キノコに注意！！

そのキノコ、本当に食用ですか??

毒キノコによる死亡事故が発生しました。

食用と確実に判断できないキノコは

絶対に

採らない！ 食べない！
売らない！ 人にあげない！

<食用と間違えやすい毒キノコの例>

クサウラベニタケ	ツキヨタケ	ニガクリタケ	ニセクロハツ
			
<p>【中毒症状】 食後20分～1時間程度で嘔吐、下痢、腹痛など消化器系の中毒を起こす。唾液の分泌、瞳孔の収縮、発汗などの中毒症状も現れる。</p>	<p>【中毒症状】 食後30分～1時間程度で嘔吐、下痢、腹痛などの中毒症状を起こす。</p>	<p>【中毒症状】 食後3時間程度で強い腹痛、激しい嘔吐、下痢、悪寒などの中毒を起こす。重症の場合は、脱水症状、けいれんなどの症状が現れて死亡する可能性がある。</p>	<p>【中毒症状】 食後30分から数時間程度で嘔吐、下痢などの胃腸、消化器系の中毒症状を示す。その後18-24時間ほどで横紋筋溶解が原因と考えられる全身筋肉痛、呼吸困難を示し、死亡に至ることもある。</p>
<p>【間違えやすいキノコ】 ウラベニホテイシメジ、ホンシメジ、ハタケシメジ</p>	<p>【間違えやすいキノコ】 ヒラタケ、ムキタケ、シイタケ</p>	<p>【間違えやすいキノコ】 ナメコ、クリタケ</p>	<p>【類似しているキノコ】 クロハツモドキ、クロハツ（以前は食用とされていた。）に似ています。ニセクロハツを含めたこれら3種の分類が、現在再検討されています。</p>

発行元 三重県医療保健部食品安全課 TEL:059-224-2343 FAX:059-224-2344

写真提供:きのこウォッチングクラブMIE